

平成26年度第1回技術講習会



久保講師の講義



二谷講師の講義

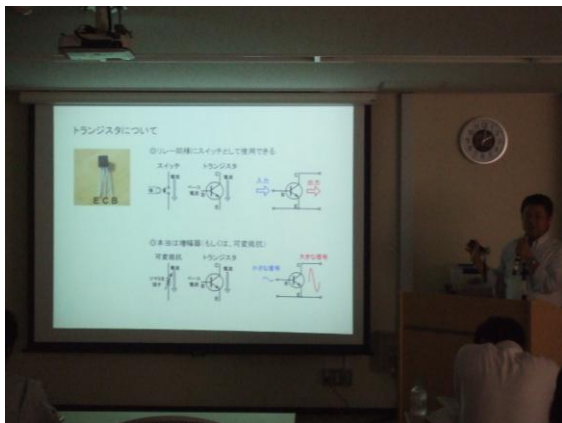
経験豊富で知識・技能に優れたベテラン職員がいずれ職を去っていくことが予測され、次代の電気設備業界の中核を担う人材育成が求められている中、基礎知識・技術から最先端技術までニーズに即した講習を行い会員の技術力のアップを図るため、計画的に講習会を開催しています。

本年度も（一社）日本電設工業協会（以下「日電協」という。）の人材育成事業の補助メニューの活用及び協会賛助会員との連携講習の2コースを計画しており、今回の第1回目は、日電協メニューを活用し「シーケンス制御の基礎と実用講座」をテーマとして開催しました。

講習会は平成26年9月5日（金）午後1時30分から4時30分まで兵庫県中央労働センターで開催し、講師は日電協から派遣された㈱きんでん技術本部エンジニアリング部の計装システムチームチームリーダー久保 和弘氏及びプラントチームチームリーダーの二谷 浩司氏にお願いしました。

講習では、シーケンス制御に使われる制御器具番号や電気用図記号・文字記号から始まり、ON信号・OFF信号をつくる電磁リレー、展開接続図の書き方、AND回路等論理回路など基礎知識の部分の講義に相当の時間を割り当て、次いで自己保持回路と電動機の始動制御、インターロック回路、タイマ回路による制御、自家用受電設備の遮断器投入・引外し制御等シーケンス制御の基本回路と実例、その応用等について講義が行われました。

会員企業から参加のあった38名の受講者にとって、日常仕事の中で扱うシーケンス制御について、改めてその基礎と応用を総合的に研修していただく機会となりました。



制御の一例



熱心に聴講